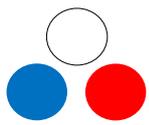
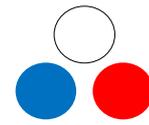


足立特別支援学校 オリンピック・パラリンピック教育（スマイルプロジェクト）



ポッチャ



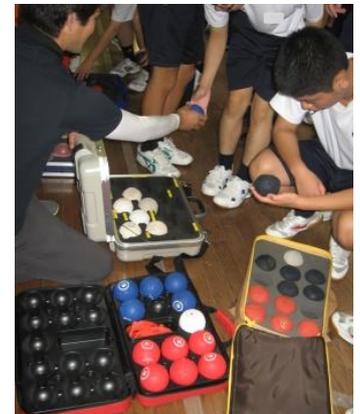
ポッチャは、脳性麻痺や四肢麻痺等の重度障害者を対象に考案された、ヨーロッパ発祥のスポーツです。1988年のソウルパラリンピックから正式種目となり、日本は2016年のリオデジャネイロ大会において、BC1/BC2の混合団体戦で銀メダルを獲得しました。

10月17日（水）、都立鹿本学園の斉藤一秋選手（高1）、株式会社アポワテックの関社長を講師でお招きし、ポッチャを通じた交流を行いました。生徒たちは、高校1年生ながら全日本選手権に出場する斉藤選手の安定したフォームや見事なボールコントロールを目の当たりにして、拍手喝采でした。

【職能開発科 1・2年 保健体育】



直接ジャックボールを狙う、ロビングショットを披露！
「斉藤選手ハンパないって！！」



職能開発科では、様々な種類のボールを触って、革質や重さ、大きさの違いを学びました。トーナメント戦では、さすがに鹿本学園は強い…が、足立Aチームが準優勝で賞品ゲット！！これからもポッチャを楽しみましょう！！

【普通科1年 足立タイム】



「みんなでポッチャ！！」の掛け声に合わせて、中央の3点をめがけて投げました。みんな上手！

